

2019年4月1日

奈良県立医科大学附属病院で仙骨神経刺激療法を受けられた
患者さんへ

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科

仙骨神経刺激療法は、2013年に便失禁に対して薬事承認され、2014年に保険適用となりました。続けて、2017年9月16日付けで過活動膀胱に対しても保険適用となりました。日本排尿機能学会からの依頼を受けた滋賀医科大学で、仙骨神経刺激療法の治療成績および合併症について全国調査が行われます。調査は臨床研究「難治性過活動膀胱患者における仙骨神経刺激システム（InterStim II）の使用成績調査」として、2020年9月までに治療を受けられる患者さんが対象です。すべての調査項目は、診療録（カルテ）に記載された内容です。滋賀医科大学へ情報を提供する際には、患者さんの氏名、住所などの個人情報が伝わらないよう匿名化いたします。ご自身が対象となる可能性があり、本調査について通知を受けていない患者さんは、当科へご連絡ください（病院代表 0744-22-3051、担当：泌尿器科 とりもとかずまさ 鳥本一匡）。提供をご希望されない場合は、辞退を申し出てください。対象から外させていただきます。その場合にも、何ら不利益は

生じません。なお、この研究は、奈良県立医科大学 医の倫理審査委員会による承認および学長による許可を得ています。